

平成30年第11回弘前市教育委員会会議録

日時 平成30年7月25日(水)

午後3時30分

場所 岩木庁舎2階多目的ホール

◇議事日程

1 定足数確認

2 開会宣告

3 会議録署名者の指名

4 会期決定

5 議案の審議

議案第24号 弘前市社会教育委員の委嘱について

議案第25号 弘前市立図書館協議会委員の任命について

議案第26号 平成31年度から使用する中学校「特別の教科 道徳」教科用図書及び平成31年度から使用する小学校「特別の教科 道徳」以外の小学校用教科用図書の採択について

議案第27号 弘前市奨学金貸与者の決定について

6 閉会宣告

◇付議事件

議事日程に同じ

◇出席委員

1番 吉田 健 委員、2番 高木 恵美子 委員、3番 村谷 要 委員、

4番 澤田 美彦 委員、5番 前田 幸子 委員

◇説明のため出席した者の職氏名

教育部長 野呂 忠久、理事兼学校教育推進監 奈良岡 淳、
教育政策課長 菅野 昌子、学校づくり推進課長 三上 善仁、
学務健康課長 中田 和人、学校指導課長 木村 文宣、
教育センター所長 三上 文章、生涯学習課長 戸沢 春次、
博物館長兼高岡の森弘前藩歴史館長 加藤 裕敏、文化財課長 成田 正彦、
学校指導課長補佐 木村 憲夫、学校指導課 指導主事 後藤 光生、
生涯学習課主幹兼係長 古川 五月、
図書館・郷土文学館運営推進室長 庄司 輝昭、
図書館・郷土文学館運営推進室主事 小田桐 章子

◇出席事務局職員

教育政策課長補佐 福士 智広、教育政策課総務係長 鳴海 貴幸

教育政策課総括主査 中一 詔子

午後3時30分 開会

○教育長（吉田 健） ただいまの出席者数は5名で定足数に達しておりますので、平成30年第11回弘前市教育委員会会議を開会いたします。

会議録署名者に2番高木恵美子委員と3番村谷要委員を指名いたします。

会期は本日1日といたしたいと思っておりますがいかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（吉田 健） ご異議ないものと認め、会期は本日1日といたします。本日の案件は、議案が4件となっておりますが、議案第26号は審議の結果が本市と同じく中弘地区教科用図書採択協議会に加入している西目屋村教育委員会での審議に影響を及ぼすおそれがあること、また、議案第27号は奨学金の貸与候補者の個人情報に関する事項が審議されることから、これらの議案の審議については、弘前市教育委員会会議規則第12条第1項ただし書きの規定に基づき、これを公開しないこととしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（吉田 健） ご異議ないものと認め、議案第26号及び議案第27号は非公開で審議することといたします。なお、非公開とした議案及び関係資料は、会議終了後に回収しますので、お持ち帰りしないようお願いします。

・議案第24号について

○教育長（吉田 健） それでは、議案第24号弘前市社会教育委員の委嘱について、事務局から説明をお願いします。

○生涯学習課長（戸沢春次） 議案第24号について説明します。提案理由は、弘前市社会教育委員の任期満了に伴い、社会教育法第15条第2項の規定に基づき新たに委嘱するものです。

（以下、委嘱する者の氏名等について説明）

公募委員については、男女各一名ずつ募集したところ、男性が2名女性が1名応募がありまして、その中で選考を行い選出したものです。

女性委員の割合については、10人中4人で附属機関の指針である40%以上となっております。

○教育長（吉田 健） ただいまの説明に対しましてご質問等ございませんか。

○5番（前田幸子委員） 会議の出席率が良くて、事務局の指導もあってのことと思えます。公募についてですが、選考のポイントなどあるのでしょうか。

○生涯学習課長（戸沢春次） 社会教育の拠点である公民館の魅力を高めるための方策について論文を提出していただき、明確度、応募動機、中立的な視点を持っているか、現状認識として社会認識や本市の状況を理解しているか、将来的な視点を持っている

かについて審査をして、それぞれ点数の高い者から選出したものです。

○5番（前田幸子委員） 要望としてですが、会議について、情報の共有があればと思っています。また、職務の内容に必要な研究調査を行うとあるのですが、行われているのでしょうか。

○生涯学習課長（戸沢春次） 年に2～3回ほど会議を行い、事業計画について付議したり、社会教育団体に対して補助金の交付について審議しております。調査研究という点では、社会教育委員からの提案ということで、地区公民館の在り方や学区学びの活動や、研修方法の在り方についても話し合いをしたりしております。

今後は協議会などにおいて、報告することとしたいと思います。

○2番（高木恵美子委員） 前委員である村元委員から新委員となる田村委員に、交代することとなったのか理由をお知らせください。

○生涯学習課長（戸沢春次） 合併の際に旧弘前、旧岩木、旧相馬、それぞれの地区から委員を選出しており、慣例として現在も選出しております。旧岩木地区の委員である村元委員の再任を希望しないため、適任者を探したところ、田村委員が候補としてあったものです。

○教育長（吉田 健） それでは議案第24号を可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（吉田 健） ご異議ないものと認めます。よって議案第24号は可決されました。

・議案第25号について

○教育長（吉田 健） 続いて、議案第25号弘前市立図書館協議会委員の任命について、事務局から説明をお願いします。

○生涯学習課長（戸沢春次） 説明の前に議案の訂正がございます。議案の別紙、竹内委員の年齢について57歳と記載されておりますが、議案提出時点で58歳であることがわかりましたので、訂正いたします。

それでは議案説明に入ります。提案理由は、弘前市立図書館協議会委員の任期満了に伴い、図書館法第15条の規定により新たに委員を任命しようとするものです。

（以下、任命する者の氏名等について説明）

なお公募委員については、2名の応募に対して男女各1名の応募があり、選考委員会を開催して選出したものです。女性委員の割合については、9人中6名ということで、指針の40%以上となっております。

○教育長（吉田 健） ただいまの説明に対しましてご質問等ございませんか。

○5番（前田幸子委員） 田澤委員の読み聞かせグループ、大場委員の読み聞かせグループのそれぞれの会員数や活動内容について、また高嶋委員の読書アドバイザーの具体的な内容についてお知らせください。

○生涯学習課長（戸沢春次） テラーズについては、岩木図書館を中心に読み聞かせをしているグループで10名前後の会員数です。童々☆（トントンセイ）は相馬ライブラ

リーを中心に活動しており10名前後の会員数です。高嶋さんは出版文化産業振興財団J P I Cの読書アドバイザークラブに所属している方で、主に読み聞かせの活動を行っております。

- 5番（前田幸子委員） それぞれの団体の代表者なのでしょうか。
- 生涯学習課長（戸沢春次） 代表ではなく、会員です。
- 2番（高木恵美子委員） 安達委員は、前社会教育委員の安達委員と同一人物でしょうか。公募委員は重複できないようですが、通常の委員は重複して問題ないようですが。
- 生涯学習課長（戸沢春次） 同一人物です。附属機関の指針では、委員は4つまでは重複できることとなっております。また今回は期間についても重複していませんので、候補としたものです。
- 4番（澤田美彦委員） 公募委員の背景を教えてください。
- 生涯学習課長（戸沢春次） 安達委員は主婦で、社会教育委員を2年間で今回公募委員に応募してきたものです。平成29年度から指定管理者制度になり活動が活発になっているという論文を書いております。田村委員は現在、病院に勤務する会社員で、去年まで関東にいて市民活動をしていた経験と、図書館に興味があったとのことで、弘前にきて図書館を見たところ、こういう図書館はどういう人が運営しているのだろうという視点から応募した方です。
- 教育長（吉田 健） それでは議案第25号を可決することにご異議ありませんか。
（「異議なし」の声あり）
- 教育長（吉田 健） ご異議ないものと認めます。よって、よって、議案第25号は可決されました。

・議案第26号について

- 教育長（吉田 健） それでは、議案第26号の審議に入りますが、先ほど決定いたしましたとおり、審議は非公開といたしますので、弘前市教育委員会会議傍聴規則第6条の規定により傍聴者の退席をお願いいたします。
（傍聴者退席）
- 教育長（吉田 健） それでは、議案第26号平成31年度から使用する中学校「特別の教科 道徳」教科用図書及び平成31年度から使用する小学校「特別の教科 道徳」以外の小学校用教科用図書の採択について、審議に入ります。それでは事務局から説明をお願いします。
（非公開で審議 — 原案どおり可決）

・議案第27号について

- 教育長（吉田 健） 次に、議案第27号の審議に入ります。
（教育政策課以外退出）
それでは議案第27号 弘前市奨学金貸与者の決定について、事務局から説明をお願いします。

(非公開で審議 - 原案どおり可決)

○教育長（吉田 健） 以上で、本日の会議に付議された案件の審議はすべて終了いたしました。これをもちまして、平成30年第11回弘前市教育委員会会議を閉会いたします。

午後4時58分閉会

会議録作成者

弘前市教育委員会

教育政策課総務係長 鳴海 貴幸

弘前市教育委員会

教育長 吉 田 健

署名者 高 木 恵 美 子

署名者 村 谷 要